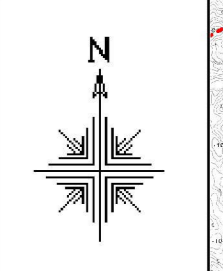
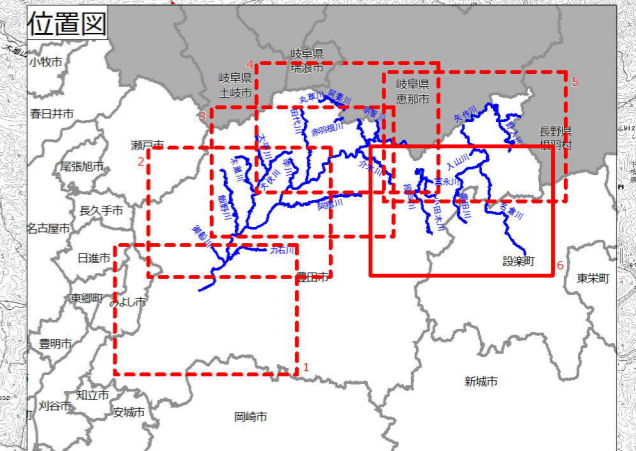
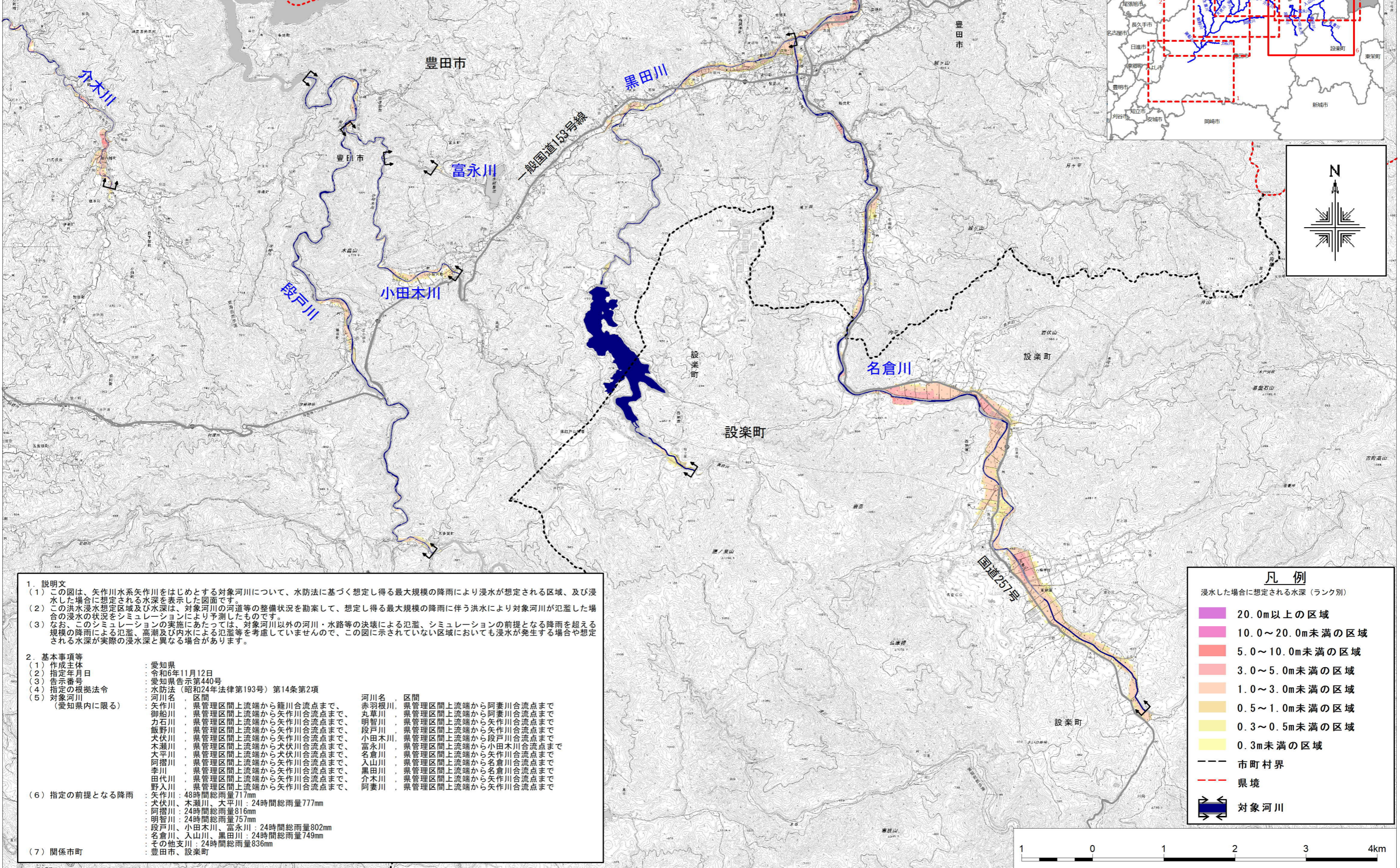


矢作川水系 矢作川上流支川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) 詳細分割図6/6



1. 説明文
 (1) この図は、矢作川水系矢作川をはじめとする対象河川について、水防法に基づく想定し得る最大規模の降雨により洪水が想定される区域、及び浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域及び水深は、対象河川の河道等の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により対象河川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の河川・水路等の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この図に示されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等
 (1) 作成主体 : 愛知県
 (2) 指定年月日 : 令和6年11月12日
 (3) 告示番号 : 愛知県告示第440号
 (4) 指定の根拠法令 : 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第2項
 (5) 対象河川 (愛知県内に限る) : 河川名 区間
 矢作川 県管理区間上流端から籠川合流点まで、
 御船川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 力石川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 飯野川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 犬伏川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 木瀬川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 大平川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 阿摺川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 李川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 田代川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 野入川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 赤羽根川 県管理区間上流端から阿妻川合流点まで、
 丸草川 県管理区間上流端から阿妻川合流点まで、
 明智川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 小田木川 県管理区間上流端から段戸川合流点まで、
 富永川 県管理区間上流端から小田木川合流点まで、
 名倉川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 入山川 県管理区間上流端から名倉川合流点まで、
 黒田川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 介木川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで、
 阿妻川 県管理区間上流端から矢作川合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨 : 矢作川: 48時間総雨量717mm
 大伏川・木瀬川・大平川: 24時間総雨量777mm
 阿摺川: 24時間総雨量816mm
 明智川: 24時間総雨量757mm
 段戸川・小田木川・富永川: 24時間総雨量802mm
 名倉川・入山川・黒田川: 24時間総雨量749mm
 その他支川: 24時間総雨量836mm

(7) 関係市町 : 豊田市、設楽町

凡例
 浸水した場合に想定される水深(ランク別)

20.0m以上の区域
10.0~20.0m未満の区域
5.0~10.0m未満の区域
3.0~5.0m未満の区域
1.0~3.0m未満の区域
0.5~1.0m未満の区域
0.3~0.5m未満の区域
0.3m未満の区域

--- 市町村界
 - - - 県境
 対象河川



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。(承認番号: 国地情使、第676号)「測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 5JHs 676」